



ご意見・ご要望お寄せください！ 公式HPからはこちら



手取り増やす賃上げ支援金を

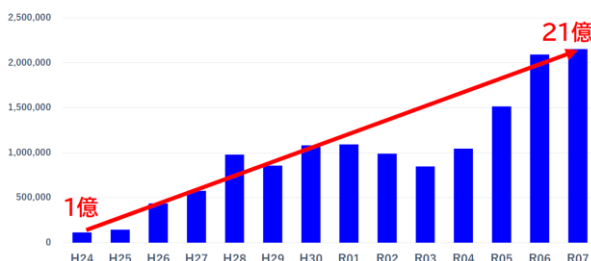
企業立地予算を見直し賃上げ支援を

●**かばさわ議員** 企業立地においては、前熊谷市政が平成24年度から力を入れはじめた事業で、当初1億円程度の予算だったものが神谷市政に入り、更なる右肩あがりで令和7年度予算においては**21億円と異様な右肩上がりとなっている**。際限なく担税力のある企業への支援ばかりに予算を拡充していることについては、もっと商店街への支援強化や賃上げ支援に力入れてほしいなど、市民や中小事業者からも声が届いている。企業立地補助金を受けている事業者の最多補助額と補助期間、立地企業の市民雇用者数と割合を伺う。



■**経済農政局長** 企業立地補助制度の利用における最多補助額は、5年間の補助期間で**約5億3,300万円**である。また、平成12年度から昨年度までの24年間で、企業立地補助制度を利用した企業389社における市民雇用者数は、昨年12月末時点で約1万1,000人であり、その割合は**約43パーセント**となっている。

千葉市の企業立地予算の推移



●**かばさわ議員** 1社最大5億円も補助を出す一方で、ネクストコア千葉営田では外国人労働者が増えており、住民から不安の声もある。岩手県の賃上げ支援金を先般視察した。時給50円以上の賃上げをした中小企業に対し、**従業員1人あたり5万円を支給する「物価高騰対策賃上げ支援金」制度を創設し、約2万人分の賃上げを後押しした**。21億円と膨張する企業立地予算の補助額や補助件数を見直し、市内企業の賃上げにつながるよう、中小企業の賃上げ支援金支給など、賃上げ政策の検討を強く求める。

■**経済農政局長** 企業立地補助制度内容は、企業ニーズや社会・経済情勢、補助の効果などを考慮し、毎年度見直しを行っており、制度の在り方・運用について、検討を行っていくこととしている。また、中小企業では、価格転嫁が商習慣として根付くよう支援するとともに、生産設備やDX関連の設備投資、人材育成などの生産性向上に向けた取組みを支援することが必要であると認識しており、今後も持続的な賃上げの実現、その実効性を高めるための支援に取り組んでいく。



高齢者等を対象とした**带状疱疹ワクチン**定期接種を開始！

- 接種開始 4月1日から
- 対象者
 - ・65歳を迎える方
 - ・令和7年度から令和11年度までの5年間、その年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方

ワクチンの種類	接種回数	自己負担金		
		あり	一部免除	免除
			非課税世帯に属している方	生活保護受給者 中国残留邦人等支援給付受給者
生ワクチン	1回	4,000 円	2,000 円	0 円
不活化ワクチン	2回	10,000 円×2回	5,000 円×2回	0 円



実現

こども権利条例制定・権利救済機関設置！

●**かばさわ議員** 虐待やいじめ・不登校児童生徒数が増加するなか、私は2019年の一般質問から、**こども権利条例の制定や権利侵害にあったこどもへの救済機関設置を求め続けてきた**。こども・若者基本条例制定により、こどもの権利擁護、虐待やいじめ防止など、実効性ある取組をどのように進めていこうと考えているのか伺う。また、こどもの権利の侵害に関する相談と救済については、どのように取組むのか。



■**こども未来局長** こどもの権利擁護にあたっては、**年代別に3種類のリーフレットを作成・配布する**とともに、未就学児や障害のあるお子さん向けの動画を公開するほか、条例で規定する「こども週間」において講演会を開催するなど、周知啓発に努めていく。また、こどもの権利の侵害全般について、迅速な救済や、**権利の回復支援を職務とする「救済委員」等を配置し、助言や支援を行うほか、必要に応じ、関係者等への調査、調整、勧告、是正要請等を行う仕組みを整える**とともに、相談先等を記載した周知用のカードを学校や各種相談窓口等に配架することにより、こどもの権利の保障について実効性を高めていく。



前進 東部児童相談所に発達障害者支援も複合化に！

●**かばさわ議員** 私は2019年の一般質問で東部地域への児童相談所整備を提案し、またその後の議会でも発達障害に悩むケースから虐待が発生することも一定あるため、**発達障害者支援センターとの複合化でワンストップの対応を行うよう求めてきた**。令和11年度に中央区末広3丁目用地で供用開始予定の新東部児童相談所等整備における複合化含めた施設概要と効果について伺う。また、市民にとってより開かれた施設となるようコミュニティや学習など含めた施設とすべきと考えるが見解を伺う。



■**こども未来局長** 当該用地には**東部児童相談所、養護教育センター、こども発達相談室、発達障害者支援センターに加え、子育てリラックス館の機能と、大型遊具等を備えた屋内遊技場を組み合わせた、子育てひろばの他、地域の方が交流できる場を備えた施設を整備する**。児童相談所などの専門的な相談機能と、発達や子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる機能を同一施設内に設置し相談体制の充実を図る。また、各施設の啓発イベントや講座を行うなど、誰でも気軽に立ち寄れる場所となるよう取り組んでいく。



提案 若者が市営住宅に住めるように改善を！

●**かばさわ議員** 市営住宅の空き家が増加している**上層階への大学生や若者単身者への入居を認め、団地を活性化**する施策について早期の対応を改めて求めるがどうか。また、団地住替え支援事業について、若者の市内居住を促進するために支援額や支援対象地域を拡充するよう検討を求める。

■**都市局長** 大学生の一時入居に向けて、昨年度より、**上層階に空き室が多くある団地の近くの大学と意見交換等を実施し、他の大学とも意見交換を行っていく**。団地住替え支援事業は、新婚夫婦等がともに29歳以下の場合の助成上限額を、**昨年度に60万円に引き上げた**ところで、今後の状況を注視していく。

議会質問で市民要望を取り上げ実現へ

平山小学校通学路
ガードレール増設



ゼビオおゆみ野店
前交差点付近
郵便ポスト移設



日本共産党 千葉市議会議員 かばさわ洋平

【かばさわ洋平事務所】 〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764

Email takumiuna@gmail.com

【日本共産党千葉市議団】 〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

